

## 7 リスクアセスメントの実施事例

作業名 (機械・設備)	危険性又は有害性と発生のおそれのある災害	既存の災害 防止対策	リスクの見積り				リスク低減措置案	措置案想定リスクの 見積り				備考
			頻 度	可 能 性	重 篤 度	リ ス ク		頻 度	可 能 性	重 篤 度	リ ス ク	
共通作業	作業者が移動するとき、通路に資機材が乱雑に置かれていたので、それにつまずいて転倒し、足を捻挫する。	安全衛生教育	2	2	3	Ⅱ (7)	整理整頓の徹底	1	1	3	Ⅰ (5)	※ プロテクティブスニーカー
共通作業	作業者が移動するとき、通路が薄暗かったので、通路に置かれた資機材に激突し、足を打撲する。	作業前ミーティング	1	4	3	Ⅱ (8)	・通路の明かりの確保 ・周囲の状況確認後の作業	1	1	3	Ⅰ (5)	※ プロテクティブスニーカー
共通作業	作業者が、貨物用のエレベータから降りるときに、床に貼られていた養生の浮きに足を引っ掛けて転倒し、打撲する。	作業前ミーティング	2	2	3	Ⅱ (7)	床面養生の際に平らに固定したことを確認	1	1	3	Ⅰ (5)	
共通作業	作業者が荷物を両手でかかえて運搬するとき、足元が見えにくく、通路にあるものにつまずいて転倒し、胸を打撲する。	作業手順書	2	4	3	Ⅲ (9)	台車の使用	1	1	1	Ⅰ (3)	
共通作業	作業者が、倉庫内で移動するとき、体が棚に触れて乱雑に置かれていた物が落下し、頭部を強打する。	安全教育	2	2	3	Ⅱ (7)	・倉庫内の整理整頓 ・状況確認後の作業	1	1	3	Ⅰ (5)	※ 保護帽
共通作業	作業者が荷物を両手に持って運搬するとき、重量に耐え切れずに手を放したので、荷物が足に落下し、骨折する。	作業手順書	2	4	6	Ⅳ (12)	台車の使用	1	1	1	Ⅰ (3)	
共通作業	作業者が、脚立に乗って作業をするとき、不安定な場所に脚立を設置したので、バランスを崩して転落し、打撲する。	作業手順書	2	4	6	Ⅳ (12)	補助者が脚立をサポート	1	2	6	Ⅲ (9)	※ 保護帽
共通作業	作業者が、脚立に乗って作業をするとき、脚と水平面の角度が狭くて不安定だったので、バランスを崩して転落し、打撲する。	安全教育	1	4	6	Ⅲ (11)	補助者が脚立をサポート	1	2	6	Ⅲ (9)	※ 保護帽
共通作業	作業者が、脚立に乗って天井部での作業をするとき、つま先立ちをしてバランスを崩して転落し、骨折する。	安全教育	1	4	6	Ⅲ (11)	・補助者が脚立をサポート ・十分な高さの脚立を使用	1	2	6	Ⅲ (9)	※ 保護帽 安全帯(ブロック)
共通作業	作業者が、脚立に乗って作業するとき、開き止め金具のロックが不十分だったので、脚立が開いて転落し、打撲する。	目視確認	1	6	6	Ⅳ (13)	安全状態の確認 (指差呼称)	1	1	6	Ⅱ (8)	※ 保護帽
共通作業	作業者が、2階の屋根にはしごを使用して登ろうとしたとき、はしごの脚部が滑ったため地面に落下し、骨折する。	安全教育	1	6	10	Ⅳ (17)	・補助者がはしごをサポート ・安全帯(ロープとロリッパ)の使用	1	2	10	Ⅳ (13)	※ 保護帽

※印は、残留リスクに対する保護具の一例です。